

01 目的

SOMPOグループの「お客さまの安心・安全・健康に資する最高品質のサービスを提供し、社会に貢献する」というグループ経営理念の実現に向け、当社には「より多くの『こころと身体』の健康の実現に貢献」を実現するという社会的使命がある。使命を果たすためには、社員一人ひとりが健康であることはもちろん、健康に関するプロフェッショナル集団であることが不可欠である。さらに、リーディングカンパニーであり続けるためには、仕事にやりがいを持ち、風通しが良く、活力に満ちた企業風土であることが極めて重要である。

02 課題・目標

健康経営で解決したい経営上の課題と効果



課題：③中長期的な企業価値向上

健康経営で解決したい経営上の課題	当社の経営理念である「より多くの『こころと身体』の健康の実現に貢献」を実現するために、社員一人ひとりが自身の健康保持・増進に主体的に取り組み、高い倫理観と高い職業意識を持ち、パフォーマンスを最大に発揮することで、企業価値を高めていくことが経営課題である。
健康経営の実施により期待する効果	具体的効果(KPI): エンゲージメントの向上(目標3.36以上) ※ギャラップ社の従業員エンゲージメント調査により測定 プレゼンティーズムの改善(目標100%) ※WLBQにより測定 アブセンティーズムの改善(目標2.5日以下) ※年度内欠勤日数/年度末社員数で算出

自社従業員(組織)の課題と目標



●重点課題1



⑬生活習慣病等の疾病リスクを持つ従業員への重症化予防の課題

課題内容 疾病発症リスク・生活習慣病リスクの顕在化

健康診断再検査受診率の向上

目標	数値	年度
目標値	100.0%	2025

●重点課題2



⑭メンタルヘルス不調等のストレス関連疾患の発生予防・早期発見・対応に関する課題

課題内容 メンタルヘルス不調者の増加

ストレスチェックの受検率の向上

目標	数値	年度
目標値	100.0%	2025

04 健康経営の成果

経営上の課題に対する健康経営の成果

従業員が自らの健康保持・増進を意識し、主体的な行動が増えた結果、先に挙げた健康診断再検査受診率、ストレスチェックの受検率向上に加え、以下の成果に繋がっている。

- ・メンタルヘルス不調者率の改善(2018年度1.95%、2019年度1.52%、2020年度1.48%)
- ・適正体重維持者率(2020年度87.3%の達成)
- ・喫煙率(2020年度8%の達成)
- ・血圧リスク者&血糖リスク者(2020年度0人)※健康経営度調査票Q64記載の基準による

03 施策・実績

健康経営の取り組み

●施策内容<重点課題1>



従業員の健康リテラシー向上を目的とした情報提供、当社基準での保健指導の実施

健康診断再検査受診率の向上

	数値	年度
取組前実績値	36.0%	2019
現在の実績値	49.2%	2020

具体的な実践内容1

分類	自社組織
名称	社内保健指導
提供元社名	(回答不要)
内容	当社独自の保健指導基準を設け、保健師および産業医による面談を実施
導入時期	2021年度
選択理由	(回答不要)
評価(定量・定性)	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度(初年度)はリスク保有者を抽出し、社内保健指導への参加有無、健康への不安等についてアンケート取得することからスタートした。結果、半数以上が社内保健指導への参加有および健康への不安有との回答を得ることができたため、社内保健指導を開始。今後、本人の行動変容(定性)および健診結果の改善(定量)に繋がることを期待している。 ●今後成果測定を行い、評価予定。

具体的な実践内容2

分類	自社サービス
名称	LLax forest
提供元社名	(回答不要)
内容	健康情報提供サービス(動画配信)
導入時期	2021年度
選択理由	(回答不要)
評価(定量・定性)	<ul style="list-style-type: none"> ●本年度サービス導入を開始したため、成果は未定だが、従業員の健康リテラシー向上および生活習慣改善に繋がることを期待している。 ●今後成果測定を行い、評価予定。

具体的な実践内容3

分類	外部サービス
名称	ヘルスサポートシステム(HSS)
提供元社名	ウェルネス・コミュニケーションズ株式会社
内容	健康データ一括管理システム
導入時期	2021年度
選択理由	●効果 ●機能・性能 ●使いやすさ ●実績
評価(定量・定性)	<ul style="list-style-type: none"> ●本年度サービス導入を開始したため成果は未定だが、健診データの一元化により、疾病リスク者の早期発見に繋がる見込みである。 ●今後成果測定を行い、評価予定。

取り組みにおける課題や困っていること

実施している施策の課題	—
今後取り組みたい施策の課題	—

●施策内容<重点課題2>



従業員の健康リテラシー向上を目的とした情報提供および研修の実施

ストレスチェックの受検率の向上

	数値	年度
取組前実績値	94.4%	2019
現在の実績値	97.6%	2020

具体的な実践内容1

分類	自社組織
名称	ラインケア研修
提供元社名	(回答不要)
内容	産業医および保健師によるラインケア研修
導入時期	2018年度
選択理由	(回答不要)
評価(定性・定量)	<ul style="list-style-type: none"> ●産業保健体制の強化(健康相談・職場相談窓口の明確化) ●メンタルヘルス不調者率の改善(2018年度1.95%、2019年度1.52%、2020年度1.48%) ●管理職の意識向上がメンタルヘルス不調者の早期発見・早期対応に繋がっている。

具体的な実践内容2

分類	自社サービス
名称	LLax forest
提供元社名	(回答不要)
内容	健康情報提供サービス(動画配信)
導入時期	2021年度
選択理由	(回答不要)
評価(定性・定量)	<ul style="list-style-type: none"> ●本年度サービス導入を開始したため成果は未定だが、健康リテラシー向上およびセルフケアの促進に繋がることを期待する。 ●今後成果測定を行い、評価予定。